

平成27年6月の運用開始後、初めて遊水地の効果を発揮（上野遊水地）

- 昭和28年台風13号洪水で甚大な被害を受けた上野地区において、平成27年より上野遊水地の運用を開始。
- 台風21号において、木津川及び服部川で、4つの遊水地に越流し、約600万立方メートルを貯留した。
- 遊水地の整備により上野地区において約160haの浸水面積、約760戸の浸水戸数の被害を解消。

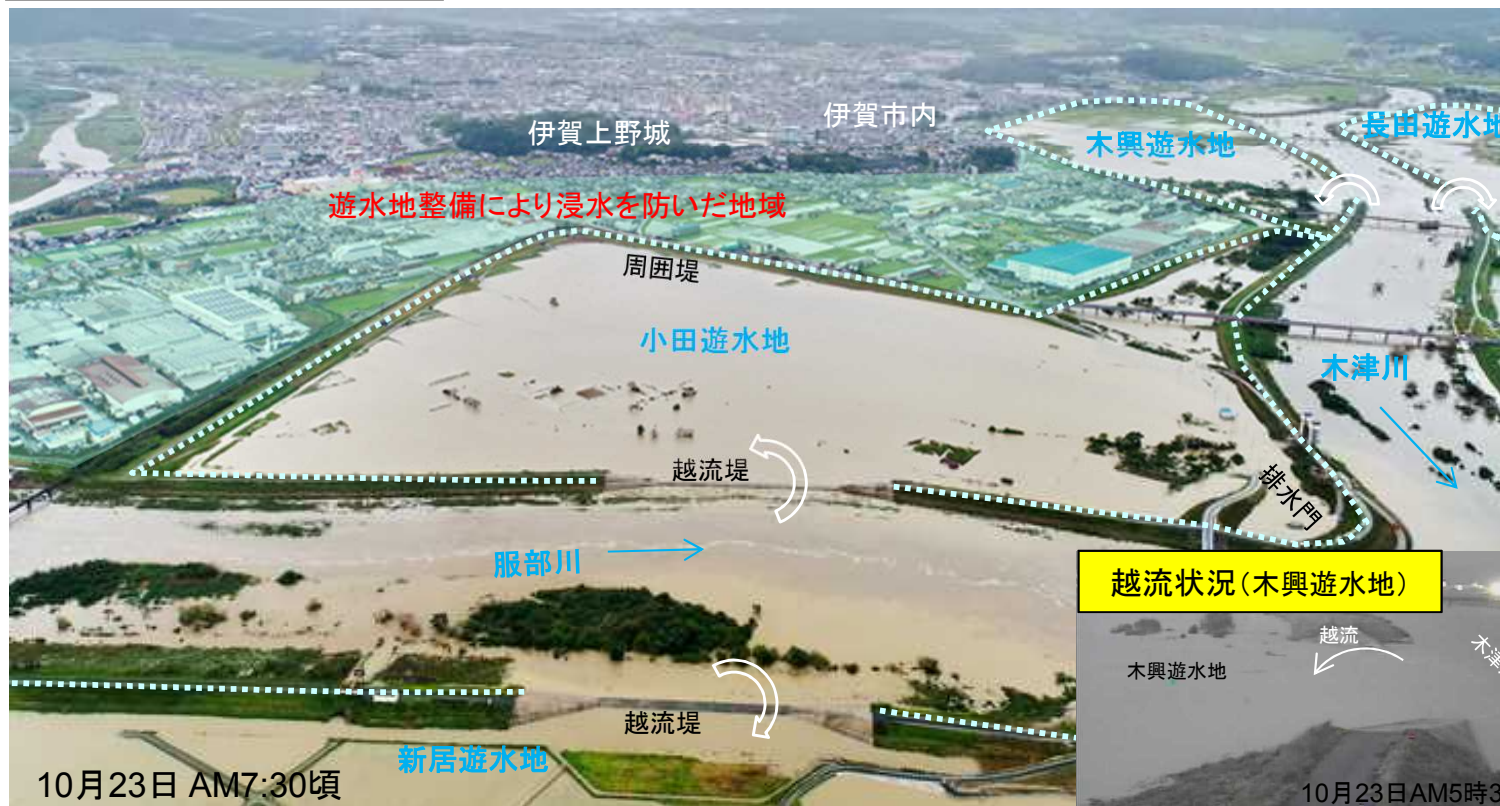
位置図



上野遊水地の効果



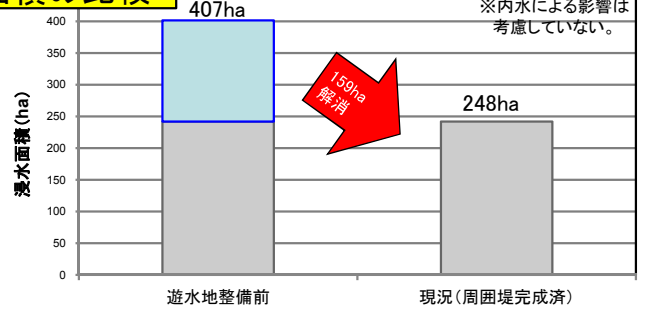
越流状況(全体)



越流状況(木興遊水地)



浸水面積の比較



浸水戸数の比較

